

めぐみものづくりの実現へ向けて

 **Clayteam**

入会のご案内

Clayteamとは…

東北のClay(粘土)を用いて開発した世界で唯一の粘土膜「クレースト(Claist)」を中心として、持続可能な循環型社会の実現に寄与することを目標とする産総研コンソーシアムです。

Clayteamと一緒に御社オリジナルの新素材をつくりませんか？

ごあいさつ

Clayteam会長 蛭名 武雄



粘土膜の成果を大きな潮流へと展開させるためには今後二年から三年を要すると見込んでいます。このときに、粘土をはじめとする鉱物資源等を、その地域性、多様性を生かしながら原料として用い、新たなシーズに適合する新材料として積極活用する「めぐみものづくり」の考え方は、第二第三の粘土膜を創生する上で重要な考え方です。海外への積極的な技術紹介を行うとともに、一方で東日本大震災からの復興に資する、東北のものづくり産業の環境ブランド化にも注力していきます。

設立趣意

2003年に開発した粘土膜は一定のレベルに到達し、実用化に至ったものもありますが、汎用材としては技術的・経済的課題が残されています。この現状を打破すべく2008年に「クレスト連絡会」が設立されましたが、会員数も飛躍的に増加したことから、2010年に「Clayteam」が誕生しました。各企業・機関の“とっておき”を持ち寄り、ものづくりを創出すべく、国際標準化など新しい取組を始めています。粘土膜が一人でも多くの方の生活に浸透するのが夢です。

粘土膜コンソーシアム Clayteam

海外展開



【粘土膜用特殊粘土】
2011年度産学官連携
功労者表彰-経済産業大臣賞 受賞
(クミネ工業株式会社)



【高性能ガスケット】
※東北のプラントで採用
2011年度産学官連携功労者表彰
-経済産業大臣賞 受賞
(ジャパンマテックス株式会社)

合成粘土

天然粘土

産業技術
総合研究所
公的研究機関
シーズ技術

汎用シート

水素
シール材

太陽電池
バックシート



【ラボ用粘土膜製膜器】
水系・各種有機溶剤に
対応しています
(株式会社ジー・イー・エス)



【不燃透明複合材】
車面用照明カバーへの応用が
期待されます
(株式会社呂城化成)

新製品

ものづくりベンチャー

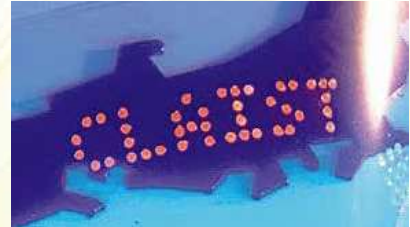
新規事業

キーワードはー 機能化、 大量供給プロセスの確立そして世界的普及

Clayteam 主要テーマ

次世代複合材料

- 多層材料
- 繊維強化材料
- ナノコンポジット



Nature (Research Highlights), 454, 140, (2008)

先進環境測定

- 有害環境可視化膜
- インテリジェント
環境モニタリング
プラットフォーム

高性能 フィルム材料

- 原料無機材料合成
- フィルム性能向上
- フィルム生産プロセス

プリンタブル エレクトロニクス用 材料

- ナノ粒子インク
- ディスプレイ・
太陽電池材料



クレーストをコーティング
することで酸素等による
劣化防止が期待されます。

新たな 価値の創造

- ナノテク工芸
- 特殊コーティング



『技術解説書』、『技術解説書2012』を発行。
会員様に進呈しております。

Clayteamご入会のメリット

- クレースト基本技術や最新の研究成果に関する情報を入手可能です
- セミナー・展示会におけるアピールの機会がございます
- 粘土ライブラリへのご登録／粘土サンプル入手が可能です



会員制度 (2013年4月より実施)

【年会費】大企業/20万円、中小企業/10万円(初年度は無料)、研究者会員・公的機関の会員は無料

Clayteamご入会の流れ

入会資料をお持ちの方



民間企業の方

- ・企業会員登録シート
- ・収入用登録カード※

公的機関研究者の方

- ・一般会員A・特別会員登録シート



ご記入後メールで
Clayteam事務局まで
お送りください



Clayteam事務局からの
ご連絡→完了

注) 正式なご入会には幹事会の承認が必要となります。

Clayteamウェブサイトから



入退会案内



民間企業の方用
公的機関研究者の方用
該当する方をダウンロード

※収入用登録カードご記入の際にご確認ください

- ・大企業/みなし大企業とは
発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上が
同一の大企業の所有に属している法人
- ・中小企業とは
中小企業基本法第2条に該当する法人

●民間企業(一般会員B)様へ

収入用登録カードをお送りいただいた後、
つくば本部財務会計部門より請求書が届くまで
1ヶ月程かかります。
予めご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

Clayteam事務局

〒983-8551 宮城県仙台市宮城野区苦竹4-2-1
国立研究開発法人産業技術総合研究所東北センター

✉ clayteam-aist-ml@aist.go.jp

TEL 050-3522-8276

